

平成 27 年度 全国学力・学習状況調査の結果について（速報）

1. 調査の概要

- ・実施日 平成 27 年 4 月 21 日（火）
- ・調査内容 ①教科に関する調査（国語 A、国語 B、算数・数学 A、算数・数学 B、理科）
A問題：主として知識に関する問題
B問題：主として活用に関する問題
②学習意欲や学習方法、生活の諸側面等に関する児童生徒質問紙調査
③学校質問紙調査
- ・調査に参加した学校数・児童生徒数

神戸市	学校数	児童生徒数
小学校 6 年生	164 校	12, 679 名
中学校 3 年生	82 校	11, 462 名

2. 調査結果の概要

（1）各教科区分の平均正答率

	教科等		平成 27 年度（今回）			H26 年度
			本市	全国	比較	（全国比較）
小学校 6 年生	国語	A	69.3	70.0	－0.7	－1.0
		B	65.0	65.4	－0.4	－0.4
	算数	A	74.6	75.2	－0.6	－1.5
		B	48.2	45.0	＋3.2	＋0.8
	理科	A・B	60.9	60.8	＋0.1	
中学校 3 年生	国語	A	77.2	75.8	＋1.4	＋0.3
		B	65.5	65.8	－0.3	＋0.3
	数学	A	67.4	64.4	＋3.0	＋2.8
		B	43.8	41.6	＋2.2	＋2.1
	理科	A・B	53.9	53.0	＋0.9	

（2）教科に関する調査結果概要

- ・小学校では、3教科区分（国語 A、国語 B、算数 A）において平均正答率が全国平均を下回り、2教科区分（算数 B、理科）で全国平均を上回った。特に、算数 B では、全国平均を 3.2 ポイント上回っており、良好であった。全教科区分で、前年度と同等かそれ以上となり、改善の傾向にある。
- ・中学校では、4教科区分（国語 A、数学 A、数学 B、理科）で平均正答率が全国平均を上回り、1教科区分（国語 B）で全国平均を下回った。国語 A、数学 A・B とともに、それぞれ全国平均を 1.4 ポイント、3.0 ポイント、2.2 ポイント上回っており、良好であった。概ね、前年度と同等か上回った。

(3) 児童生徒質問紙調査の結果 (抜粋)						
※矢印は平成26年度神戸市結果との増減を示す			↗	: 増加	—	: 変わらず
						↘ : 減少
単位: % () 内は全国平均						
内 容	平成27年度				平成26年度	
	小学校 (第6学年)		中学校 (第3学年)		小学校 (第6学年)	中学校 (第3学年)
① 朝食を毎日食べていますか。 (「毎日食べている」と答えた割合)	86.0 (87.6)	↗	82.6 (83.8)	↗	85.7 (88.1)	81.9 (83.8)
② 自分にはよいところがあると思いますか。 (「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	77.6 (76.4)	↗	66.8 (68.1)	↗	76.9 (76.1)	66.5 (67.1)
③ 学校の授業以外で、普段どれくらいの時間、勉強をしますか。(「30分以上勉強している」と答えた割合)	84.5 (87.8)	↘	86.0 (86.0)	↗	84.7 (87.2)	84.9 (85.2)
④ 前年度までに受けた授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	82.2 (86.3)	↗	65.2 (79.7)	↗	77.1 (82.0)	56.8 (71.5)
⑤ 前年度までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	68.9 (75.3)	↗	42.1 (59.3)	↗	65.2 (71.9)	39.0 (53.3)
⑥ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをしていますか。	16.6 (16.9)	↗	43.5 (47.6)	↘	15.5 (15.1)	44.9 (47.7)
⑦ 家で学校の宿題をしていますか。(「している」「どちらかと言えばしている」と答えた割合)	97.6 (96.8)	↗	90.0 (89.3)	↗	97.3 (96.5)	88.2 (88.2)
⑧ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、テレビゲームをしていますか。	51.9 (54.6)	↘	52.6 (57.8)	↗	53.7 (54.7)	51.6 (56.4)
⑨ 学校のきまり・規則を守っていますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	91.6 (91.1)	↗	95.5 (94.4)	↗	91.1 (90.5)	93.9 (93.0)
⑩ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	93.8 (93.9)	↘	94.2 (94.9)	↘	94.7 (94.4)	95.2 (95.3)
⑪ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	96.3 (96.2)	↘	92.6 (93.7)	↘	96.4 (96.4)	92.9 (93.4)
⑫ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	93.8 (93.7)	↘	92.9 (93.7)	↘	94.6 (94.0)	93.5 (94.0)
⑬ 「国語」の授業の内容はよく分かりますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	83.5 (82.0)	↗	74.5 (74.3)	↗	80.1 (80.1)	73.0 (72.0)
⑭ 「算数・数学」の授業の内容はよく分かりますか。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	78.3 (81.0)	↗	69.9 (71.6)	↘	76.6 (79.6)	70.9 (71.5)

(４) 学校質問紙調査の結果（抜粋）									
※矢印は平成26年度神戸市結果との増減を示す				↗	: 増加	—	: 変わらず	↘	: 減少
					単位：％（ ）内は全国平均				
内 容		平成27年度				平成26 年度			
		小学校 （第6学年）		中学校 （第3学年）		小学校 （第6学年）	中学校 （第3学年）		
①	「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか。（「行っている」と答えた割合）	99.4	↘	95.1	↗	100	93.8		
		(98.5)		(93.4)		(98.3)	(92.7)		
②	調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業をよく行った。（「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合）	98.2	↘	98.7	↘	98.6	98.8		
		(97.9)		(98.2)		(97.8)	(98.3)		
③	調査対象学年の児童生徒に対する算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業をよく行った。（「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合）	99.4	↗	93.9	↘	95.8	97.5		
		(97.4)		(96.3)		(97.4)	(95.8)		
④	調査対象である第6学年の児童に対する算数の授業では、教科担任制を実施していましたか。（「実施している」と答えた割合）	48.2	↘	—		53.3	—		
		(7.2)		(5.8)					
⑤	調査対象学年の児童生徒に対して、家庭学習の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか。（国語／算数・数学共通）（「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合）	79.9	↗	56.1	↗	76.7	53.6		
		(87.1)		(78.5)		(85.4)	(76.9)		
⑥	学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか。（「よく参加してくれる」「参加してくれる」と答えた割合）	97.0	↗	92.7	↘	95.2	97.6		
		(84.1)		(69.7)		(82.7)	(67.2)		
⑦	調査対象学年の児童生徒に対して授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか。（「よく行った」「どちらかと言えば行った」と答えた割合）	96.3	↘	78.0	↘	96.4	85.4		
		(98.1)		(95.7)		(96.9)	(94.0)		
⑧	調査対象学年の児童生徒に対して授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか。（「よく行った」「どちらかと言えば行った」と答えた割合）	88.4	↗	76.8	↗	83.9	70.7		
		(93.9)		(90.9)		(91.6)	(89.2)		
⑨	学校全体の学力傾向や課題について全教職員での共有をよくしている。（「よく行った」「どちらかと言えば行った」と答えた割合）	98.8	↗	90.3	↘	97.6	95.1		
		(98.3)		(97.6)		(98.2)	(97.2)		

(5) 質問紙調査の結果概要

①児童生徒質問紙調査

〔朝食を毎日食べている児童生徒の割合〕

- ・小中学校とも増加している。

〔自分にはよいところがあると思っている児童生徒の割合〕

- ・小中学校とも増加している。

〔授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う児童生徒の割合〕

- ・小中学校とも増加しているが、全国を下回っている。

〔授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う児童生徒の割合〕

- ・小中学校とも増加しているが、全国を下回っている。

〔普段、1日当たり1時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをしている児童生徒の割合〕

- ・小学校は増加しており、中学校は減少している。小中学校とも全国を下回っている。

〔家で学校の宿題をしている児童生徒の割合〕

- ・小中学校とも増加している。小中学校とも全国を上回っている。

〔普段、1日当たり1時間以上、テレビゲームをしている児童生徒の割合〕

- ・小学校で減少、中学校で増加しているが、全国を下回っている。

〔学校のきまり・規則を守っている児童生徒の割合〕

- ・小中学校とも増加しており、全国を上回っている。

〔「国語」の授業の内容はよく分かると答えた児童生徒の割合〕

- ・小中学校とも増加しており、全国を上回っている。

〔「算数・数学」の授業の内容がよく分かると答えた児童生徒の割合〕

- ・小学校では増加、中学校では減少しており、全国を下回っている。

②学校質問紙調査

〔家庭学習の与え方について、校内の教職員で共通理解を図っている学校の割合〕

- ・小中学校とも増加しているが、全国を下回っている。

〔調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れている学校の割合〕

- ・小中学校とも減少しており、全国を下回っている。

〔調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている学校の割合〕

- ・小中学校とも増加しているが、全国を下回っている。

〔学校全体の学力傾向や課題について全教職員での共有をよくしている学校の割合〕

- ・小学校で増加し全国を上回っており、中学校で減少して全国を下回っている。

3. 今後の予定

- ・学識経験者を含む「神戸基礎学力向上推進委員会」を設置し、調査結果や課題の分析を踏まえ、今後の対応策について検討を行う。
- ・本調査結果を授業改善に生かし、より一層の児童生徒の確かな学力の向上を図るため、10月8日(木)に、国立教育政策研究所から教科調査官を招聘し、「教科別研修会」を開催する。
- ・年内を目途に、調査結果の詳細な分析や改善策をまとめた報告書を作成する。